

# MFS・グローバル 株式ファンド

【愛称：歴史のチカラ】  
【運用報告書(全体版)】

(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

第 2 期

決算日 2021年8月2日

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

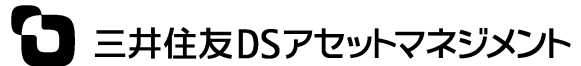
商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2019年7月23日から2029年8月1日まで
運用方針	日本を含む世界の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 MFSグローバル株式ファンド（適格機関投資家専用） 日本を含む世界の株式等 マネー・トラスト・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■日本を含む世界の株式の中から、持続可能な利益成長が期待できる企業や成長性に比べて割安と判断した企業の株式に投資します。 ■実質的な運用は、長期運用の実績を持つマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービセズ・カンパニー（MFS）が行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
配分方針	■年1回（原則として毎年8月1日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは日本を含む世界の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## MFS・グローバル株式ファンド【愛称：歴史のチカラ】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 額 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率			
(設 定 日) 2019年7月23日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 10
1 期 (2020年8月3日)	9,809	0	△ 1.9	0.0	97.6	628
2 期 (2021年8月2日)	13,394	0	36.5	0.0	97.7	1,083

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2020年8月3日	円 9,809	% -	% 0.0	% 97.6
8 月 末	10,275	4.8	0.0	97.1
9 月 末	10,062	2.6	0.0	97.1
10 月 末	9,605	△ 2.1	0.0	98.0
11 月 末	10,838	10.5	0.0	97.3
12 月 末	11,165	13.8	0.0	96.6
2021年1 月 末	11,149	13.7	0.0	97.7
2 月 末	11,570	18.0	0.0	97.9
3 月 末	12,376	26.2	0.0	96.6
4 月 末	12,887	31.4	0.0	97.6
5 月 末	13,182	34.4	0.0	98.1
6 月 末	13,245	35.0	0.0	98.5
7 月 末	13,377	36.4	0.0	97.8
(期 末) 2021年8月2日	13,394	36.5	0.0	97.7

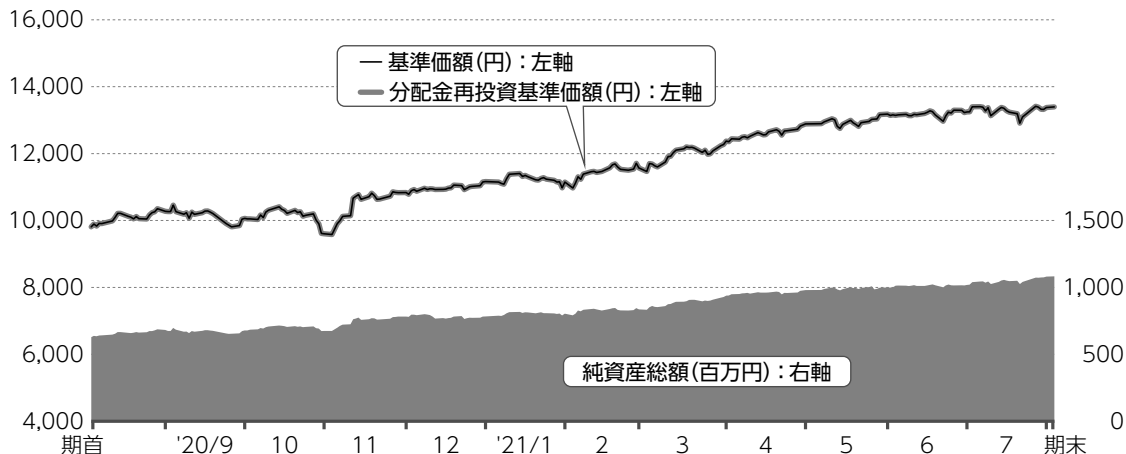
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	9,809円
期末	13,394円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	+36.5% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

### 基準価額の主な変動要因(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

投資信託証券への投資を通じて、主に世界の取引所に上場している株式の中から、持続可能な利益成長が期待できる企業や成長性に比べて割安と判断した企業の株式などに分散投資を行いました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

#### 上昇要因

- 新型コロナウイルス危機に対応した各国・地域の政府、中央銀行による景気支援策
- 感染拡大の一服やワクチン接種の進展による経済再開・景気回復への期待
- 概ね堅調な企業業績
- 主要通貨に対する円安の進行

投資環境について(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では、米ドルやユーロなど主要通貨に対して円安となりました。

### グローバル株式市場

期を通してみると、グローバル株式市場は大きく上昇しました。

期初は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、各国・地域の景気刺激策やワクチン開発への期待を背景に強含みました。9月以降は、米景気回復への懐疑的な見方や、米大統領選への警戒感、欧州の感染再拡大などが重石となり、不安定な動きとなりました。

しかし11月以降は、米新政権への期待やワクチン開発の進展を材料に急上昇し、各国での接種開始や米追加経済対策による景気回復期待を受けて、年明けまで堅調に推移しました。

その後も、世界的な長期金利の上昇や変異型ウイルスによる感染再拡大で一時的に騰勢を失う場面もありましたが、根強い景気回復期待、主要中央銀行の金融緩和策の維持、堅調な企業業績から、期末まで上昇基調を維持しました。

### 為替市場

為替市場では、米ドル・円相場は米ドル高・円安となりました。期初から年末にかけては、米国の感染拡大や追加金融緩和観測から緩やかな円高基調となる場面もありましたが、年明け以降は、米国の景気回復期待や金利上昇を受けて米ドル高・円安が進みました。

ユーロ・円相場も期を通してみれば、ユーロ高・円安となりました。英国と欧州の通商合意や欧州の景気回復期待がユーロ高要因となりました。

ポートフォリオについて(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

## 当ファンド

期を通じて、「M F S グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)」の組入れを高位に保ちました。

## M F S グローバル株式ファンド (適格機関投資家専用)

運用の基本方針に基づき、日本を含む世界の株式の組入比率を高位に維持したことから、世界の株式市況や為替相場の変動の影響を大きく受けました。

基準価額は、株価が現地通貨ベースで大きく上昇したことや多くの通貨に対して円安となったことによるプラスの影響が信託報酬等のマイナスの影響を上回り、大幅に上昇しました。

## ●業種配分

期末の組入上位セクターは、ヘルスケア、資本財・サービス、情報技術となりました。期初との比較では、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどのウェイトが上昇した一方、生活必需品などのウェイトが低下しました。

基準価額の変動に対しては、資本財・サービス、ヘルスケア、一般消費財・サービスのプラス寄与が大きくなりました。

## マネー・トラスト・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 分配金について(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第2期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,393

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、「M F S グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)」を高位に組み入れて運用を行います。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

### M F S グローバル株式ファンド (適格機関投資家専用)

グローバル株式市場は、大規模な金融緩和や、米欧や中国を中心とした新型コロナウイルスの感染拡大の一服やワクチン接種の進展による景気回復期待を追い風に、堅調に推移してきました。

しかし足元では、変異型ウイルスによる感染再拡大が懸念され、世界経済の回復が持続

するか予断を許さない状況であること、また、物価や長期金利の上昇が金融政策の舵取りを難しくしていることから、市場の先行きには警戒が必要とみています。

当ファンドでは、引き続き、中長期的な視点から、本業に強みを持ち、市場平均以上の収益/キャッシュフローの成長が継続的に期待され、かつ株価も割安に放置されているクオリティの高い企業群への投資を継続します。短期的で不安定な市場の動向に過剰反応することなく、長期的視野に基づいた投資行動を行って参ります。

### マネー・トラスト・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。



## 1万口当たりの費用明細(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	115円	0.987%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,644円です。
( 投 信 会 社 )	(34)	(0.296)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
( 販 売 会 社 )	(77)	(0.658)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(4)	(0.033)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
( 株 式 )	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
( 株 式 )	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 公 社 債 )	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.007	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(-)	(-)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	(1)	(0.007)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	116	0.994	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

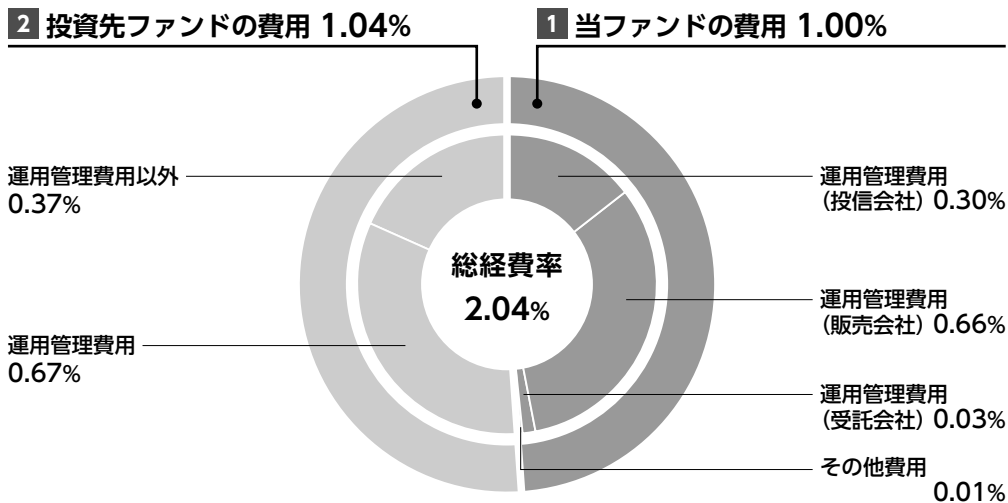
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



<b>総経費率 (1 + 2)</b>	<b>2.04%</b>
<b>1 当ファンドの費用の比率</b>	<b>1.00%</b>
投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.67%
<b>2 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率</b>	<b>0.37%</b>

※ 1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※ 2の各費用は、投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の「1万口当たりの費用明細」をもとに、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※ 1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※ 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.04%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
		口	千円	口	千円
国内	MFSグローバル株式ファンド（適格機関投資家専用）	242,835,600	282,300	93,638,016	109,100
合 計		242,835,600	282,300	93,638,016	109,100

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

利害関係人との取引状況

MFS・グローバル株式ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネー・トラスト・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 10	百万円 2	% 20.0	百万円 -	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年8月4日から2021年8月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2021年8月2日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
M F S グローバル株式ファンド (適格機関投資家専用)	620,218,505	769,416,089	1,058,485	97.7
合 計	620,218,505	769,416,089	1,058,485	97.7

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・トラスト・マザーファンド	100	100	99

※マネー・トラスト・マザーファンドの期末の受益権総口数は15,836千口です。

## ■ 投資信託財産の構成

(2021年8月2日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	1,058,485	97.3
マ ネ ー ・ ト ラ ス ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	29,281	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,087,865	100.0

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年8月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,087,865,113円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	29,279,590
投資信託受益証券(評価額)	1,058,485,713
マネー・トラスト・マザーファンド(評価額)	99,810
(B) 負 債	4,724,715
未 払 解 約 金	9,999
未 払 信 託 報 酬	4,683,479
未 払 利 息	72
そ の 他 未 払 費 用	31,165
(C) 純資産総額(A-B)	1,083,140,398
元 本	808,690,965
次 期 繰 越 損 益 金	274,449,433
(D) 受益権総口数	808,690,965口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	13,394円

※当期における期首元本額640,981,487円、期中追加設定元本額447,473,837円、期中一部解約元本額279,764,359円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2020年8月4日 至2021年8月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 18,454円
支 払 利 息	△ 18,454
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	226,988,018
売 買 益	270,422,554
売 買 損	△ 43,434,536
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,378,643
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	218,590,921
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,114,461
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	45,744,051
( 配 当 等 相 当 額 )	( 8,636,547)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 37,107,504)
(G) 計 (D+E+F)	274,449,433
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	274,449,433
追 加 信 託 差 損 益 金	45,744,051
( 配 当 等 相 当 額 )	( 8,636,549)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 37,107,502)
分 配 準 備 積 立 金	228,723,147
繰 越 損 益 金	△ 17,765

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(218,603,410円)、信託約款に規定される収益調整金(45,726,286円)および分配準備積立金(10,119,737円)より分配可能額は274,449,433円(1万口当たり3,393円)ですが、分配は行っておりません。

## ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	－円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## MFSグローバル株式ファンド（適格機関投資家専用）

第2期（2020年7月23日～2021年7月26日）

## ◎当ファンドの概要

信託期間	無期限
運用方針	日本を含む世界の株式を主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

## ○1万口当たりの費用明細

（2020年7月23日～2021年7月26日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	80 ( 77 ) ( 0 ) ( 2 )	0.689 (0.667) (0.003) (0.019)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 ( 株 式 )	2 ( 2 )	0.020 (0.020)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 )	43 ( 38 ) ( 5 )	0.371 (0.330) (0.041)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	125	1.080	
期中の平均基準価額は、11,544円です。			

\*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○組入資産の明細

(2021年7月26日現在)

## 国内株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
機械 (57.1%)				
クボタ		6.5	6.4	14,627
精密機器 (42.9%)				
オリンパス		2.9	2.2	4,928
HOYA		0.3	0.4	6,048
合 計	株 数 ・ 金 額	9	9	25,603
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	< 1.9% >

\* 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\* 評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\* 評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		11	14	172	19,068	ヘルスケア機器・サービス
HONEYWELL INTERNATIONAL INC		10	11	268	29,633	資本財
AMERICAN EXPRESS CO		7	8	153	16,980	各種金融
COMCAST CORP-CLASS A		58	67	391	43,293	メディア・娯楽
BOSTON SCIENTIFIC CORP		—	37	163	18,049	ヘルスケア機器・サービス
AMPHENOL CORP-CL A		4	8	62	6,898	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHECK POINT SOFTWARE TECH		8	9	116	12,845	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC		9	8	47	5,262	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COLGATE-PALMOLIVE CO		11	12	105	11,626	家庭用品・パーソナル用品
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A		4	4	62	6,954	消費者サービス
CANADIAN NATL RAILWAY CO		15	18	196	21,677	運輸
COOPER COS INC/THE		2	2	109	12,102	ヘルスケア機器・サービス
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A		11	15	106	11,772	ソフトウェア・サービス
THE WALT DISNEY CO		11	12	213	23,559	メディア・娯楽
OMNICOM GROUP		4	3	25	2,821	メディア・娯楽
EBAY INC		15	17	130	14,372	小売
EQUIFAX INC		4	6	152	16,896	商業・専門サービス
FISERV INC		—	14	157	17,436	ソフトウェア・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC		4	5	188	20,839	各種金融
INTL FLAVORS & FRAGRANCES		—	4	61	6,771	素材
JOHNSON & JOHNSON		1	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KELLOGG CO		3	—	—	—	食品・飲料・タバコ
UNITED PARCEL SERVICE-CL B		6	6	133	14,738	運輸
MICROCHIP TECHNOLOGY INC		3	3	52	5,786	半導体・半導体製造装置
3M CO		6	8	170	18,837	資本財
KANSAS CITY SOUTHERN		8	5	149	16,530	運輸

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ORACLE CORP	19	22	196	21,703		ソフトウェア・サービス
PPG INDUSTRIES INC	7	7	130	14,371		素材
FIDELITY NATIONAL INFORMATIO	6	11	164	18,162		ソフトウェア・サービス
SCHWAB (CHARLES) CORP	4	22	153	16,942		各種金融
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	9	6	109	12,112		ヘルスケア機器・サービス
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	—	15	112	12,439		運輸
STATE STREET CORP	9	4	41	4,632		各種金融
STRYKER CORP	6	7	202	22,386		ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	6	7	400	44,244		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNION PACIFIC CORP	3	4	96	10,658		運輸
WATERS CORP	3	3	124	13,735		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WYNN RESORTS LTD	0.54	—	—	—		消費者サービス
TD AMERITRADE HOLDING CORP	14	—	—	—		各種金融
SAMSUNG ELECTR-GDR 144A	0.5	0.61	104	11,554		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	20	5	29	3,242		各種金融
VISA INC-CLASS A SHARES	12	14	369	40,849		ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	9	9	310	34,272		ソフトウェア・サービス
APTIVE PLC	3	4	63	6,976		自動車・自動車部品
WILLIS TOWERS WATSON PLC	0.75	3	72	8,033		保険
AMBEV SA-ADR	43	—	—	—		食品・飲料・タバコ
CARRIER GLOBAL CORP	4	6	31	3,465		資本財
OTIS WORLDWIDE CORP	6	7	63	7,006		資本財
AON PLC	4	5	119	13,183		保険
LIBERTY BROADBAND-C	—	8	143	15,896		メディア・娯楽
MEDTRONIC PLC	22	25	332	36,800		ヘルスケア機器・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC	4	5	162	17,939		ソフトウェア・サービス
LINDE PLC	1	1	54	5,978		素材
小 計	株 数 ・ 金 額	453	517	6,977	771,343	
	銘柄 数 < 比 率 >	48	48	—	<58.4%>	
(メキシコ)			千メキシカンペソ			
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O	21	36	469	2,585		銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	21	36	469	2,585	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.2%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
MERCK KGAA	6	7	132	17,282		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAYER AG	17	20	103	13,402		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEUTSCHE BOERSE AG	2	3	47	6,129		各種金融
MTU AERO ENGINES AG	1	2	45	5,882		資本財
DEUTSCHE WOHNEN SE	6	—	—	—		不動産
BRENTNAG AG	7	6	53	6,916		資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	40	39	381	49,612	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	5	—	<3.8%>	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	3	3	248	32,341		耐久消費財・アパレル
PERNOD-RICARD SA	6	7	146	19,022		食品・飲料・タバコ
SCHNEIDER ELECTRIC SE	18	20	287	37,333		資本財
HERMES INTERNATIONAL	0.2	0.27	34	4,522		耐久消費財・アパレル
ESSILORLUXOTTICA	2	2	34	4,518		耐久消費財・アパレル
LEGRAND SA	10	12	114	14,953		資本財
DANONE	21	28	166	21,687		食品・飲料・タバコ
AIR LIQUIDE	5	6	90	11,747		素材
小 計	株 数 ・ 金 額	68	81	1,123	146,126	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	8	—	<11.1%>	



銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
WOLTERS KLUWER	—	1	13	1,786		商業・専門サービス
HEINEKEN NV	11	15	158	20,598		食品・飲料・タバコ
AKZO NOBEL	8	8	92	11,992		素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	20	26	264	34,377	
		2	3	—	<2.6%>	
(ユーロ…スペイン)						
AENA SME SA	5	5	78	10,238		運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5	5	78	10,238	
		1	1	—	<0.8%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ERSTE GROUP BANK AG	7	7	25	3,259		銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7	7	25	3,259	
		1	1	—	<0.2%>	
(ユーロ…その他)						
LINDE PLC	5	6	172	22,427		素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5	6	172	22,427	
		1	1	—	<1.7%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	148	167	2,045	266,042	
		19	19	—	<20.2%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
DIAGEO PLC	45	55	195	29,681		食品・飲料・タバコ
BURBERRY GROUP PLC	18	25	53	8,187		耐久消費財・アパレル
WHITBREAD PLC	9	11	35	5,455		消費者サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	15	19	122	18,653		家庭用品・パーソナル用品
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	81	384	36	5,581		資本財
WPP PLC	56	62	59	8,971		メディア・娯楽
COMPASS GROUP PLC	31	35	53	8,092		消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	259	594	556	84,623	
		7	7	—	<6.4%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4	7	269	32,378		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADECCO GROUP AG-REG	6	6	42	5,083		商業・専門サービス
NESTLE SA-REG	19	21	250	30,142		食品・飲料・タバコ
SONOVA HOLDING AG-REG	0.87	0.95	33	4,019		ヘルスケア機器・サービス
JULIUS BAER GROUP LTD	6	7	42	5,093		各種金融
CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG	11	12	144	17,323		耐久消費財・アパレル
UBS GROUP AG-REG	50	57	84	10,155		各種金融
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	98	114	867	104,197	
		7	7	—	<7.9%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
ESSITY AKTIEBOLAG-B	50	58	1,646	20,916		家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	50	58	1,646	20,916	
		1	1	—	<1.6%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
CARLSBERG AS-B	3	3	404	7,074		食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3	3	404	7,074	
		1	1	—	<0.5%>	
(香港)				千香港ドル		
SANDS CHINA LTD	8	—	—	—		消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8	—	—	—	
		1	—	—	<—%>	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(タイ) KASIKORNBANK PCL-FOREIGN	百株 11	百株 —	千タイバーツ —	千円 —	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	11 1	— —	— <—%>		
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,053 86	1,493 84	— <95.2%>		

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

\* ー印は組み入れなし。

\* 銘柄コード等に変更・相違がある場合は、銘柄名が同一であっても別銘柄として記載しています。

## 外国新株予約権証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			
		証 券 数	証 券 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(スイス) CIE FINANCIERE RICHEMO-CW	証 券 —	証 券 2,342	千スイスフラン 1	千円 188	
合 計	証 券 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— —	2,342 1	1 <0.0%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\* 単位未満は切り捨て。

\* ー印は組み入れなし。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年7月26日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	1,329,490,390	
コール・ローン等	41,107,747	
株式(評価額)	1,282,386,709	
新株予約権証券(評価額)	188,516	
未収入金	4,933,884	
未収配当金	873,534	
(B) 負債	9,268,655	
未払金	4,979,315	
未払信託報酬	4,082,057	
その他未払費用	207,283	
(C) 純資産総額(A-B)	1,320,221,735	
元本	958,233,513	
次期繰越損益金	361,988,222	
(D) 受益権総口数	958,233,513口	
1万円当たり基準価額(C/D)	13,778円	

[元本増減]

期首元本額	827,970,107円
期中追加設定元本額	239,820,817円
期中一部解約元本額	109,557,411円
1口当たり純資産額	1,3778円

## ○損益の状況（2020年7月23日～2021年7月26日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	14,392,548	
受取配当金	14,393,919	
受取利息	4	
支払利息	△ 1,375	
(B) 有価証券売買損益	320,305,357	
売買益	344,563,223	
売買損	△ 24,257,866	
(C) 信託報酬等	△ 11,127,954	
(D) 当期損益金(A+B+C)	323,569,951	
(E) 前期繰越損益金	25,510,420	
(F) 追加信託差損益金	12,907,851	
(配当等相当額)	( 9,234,432)	
(売買損益相当額)	( 3,673,419)	
(G) 計(D+E+F)	361,988,222	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	361,988,222	
追加信託差損益金	12,907,851	
(配当等相当額)	( 9,234,432)	
(売買損益相当額)	( 3,673,419)	
分配準備積立金	349,080,371	

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期において、当ファンドの投資信託財産の運用の指図にかか  
る権限の一部を委託するために要する費用として、委託者報酬  
から支払う額は3,176,699円です。(注5) 当期末における費用控除後の配当等収益(13,914,046円)、費用  
控除後の有価証券等損益額(309,655,905円)、信託約款に規定  
する収益調整金(12,907,851円)および分配準備積立金  
(25,510,420円)より分配対象収益は361,988,222円(1万円当  
たり3,777円)ですが、当期に分配した金額はありません。

# マネー・トラスト・マザーファンド

第5期（2019年10月16日から2020年10月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年1月29日）
運用方針	■主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## ■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 率	純 資 産 額
		騰 落 率	騰 落 率		
（設 定 日） 2016年1月29日	円		%	%	百万円
	10,000		—	—	10
1期（2016年10月12日）	10,001	0.0		80.4	10
2期（2017年10月12日）	9,992	△0.1		90.6	10
3期（2018年10月12日）	9,986	△0.1		68.2	10
4期（2019年10月15日）	9,980	△0.1		68.7	10
5期（2020年10月12日）	9,970	△0.1		74.8	12

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

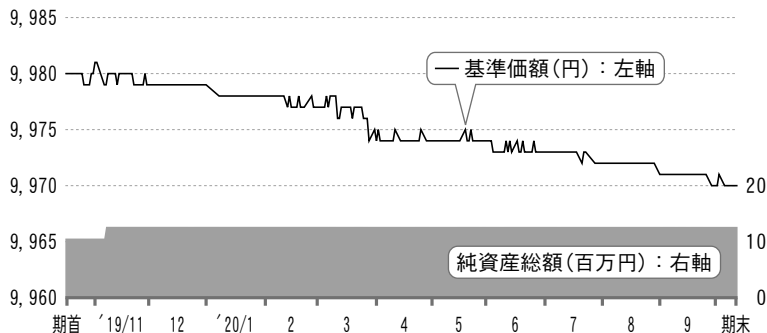
年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 率
		騰 落 率	騰 落 率	
（期 首） 2019年10月15日	円		%	%
	9,980		—	68.7
10月末	9,981	0.0		68.6
11月末	9,979	△0.0		57.2
12月末	9,979	△0.0		68.4
2020年1月末	9,978	△0.0		68.4
2月末	9,977	△0.0		68.3
3月末	9,974	△0.1		69.3
4月末	9,974	△0.1		69.2
5月末	9,974	△0.1		72.5
6月末	9,973	△0.1		72.5
7月末	9,972	△0.1		72.4
8月末	9,971	△0.1		74.9
9月末	9,970	△0.1		74.8
（期 末） 2020年10月12日	9,970	△0.1		74.8

※騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2019年10月16日から2020年10月12日まで）

### 基準価額等の推移



期首	9,980円
期末	9,970円
騰落率	-0.1%

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2019年10月16日から2020年10月12日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

### 下落要因

- ・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

## ▶ 投資環境について（2019年10月16日から2020年10月12日まで）

当期の短期金利は上昇しました。

物価上昇率の伸びが徐々に鈍化したことに加え、新型コロナウイルスの感染拡大により景気が大きく落ち込んだことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を据え置き、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期初から年末越えの運用ニーズが徐々に低く落するとともに上昇基調となり、12月初旬に-0.10%近辺となった後は横ばい圏で推移しました。しかし、2月下旬から世界的に新型コロナウイルスの感染が拡大し、3月にはリスク回避の動きが強まったことから、安全資産としての短期国債への運用ニーズの強まりを背景に3月下旬に利回りは一時-0.40%台まで低下しました。過度な国債需給の引き締まりに対し、日銀が保有国債の売り現先（買い戻し条件付き売却）を断続的に実施したことから徐々に需給が緩和し、利回りは上昇に転

じました。その後は政府による大規模経済対策が策定され、5月から短期国債が大幅に増発されたことから利回りは上昇基調をたどりましたが、日銀が短期国債買入額を増額したことから利回り上昇は一服しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.290%に対し、期末は-0.090%へ上昇しました。

### ▶ ポートフォリオについて (2019年10月16日から2020年10月12日まで)

短期金利は低位での推移が続くとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

### ▶ ベンチマークとの差異について (2019年10月16日から2020年10月12日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

2%の物価安定目標の達成が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2019年10月16日から2020年10月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.005% (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.005	

期中の平均基準価額は9.975円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2019年10月16日から2020年10月12日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	特殊債券	9,516	(7,200)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年10月16日から2020年10月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年10月16日から2020年10月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2020年10月12日現在)

公社債

### A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	期			末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			%
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	千円 9,400 (9,400)	千円 9,461 (9,461)	% 74.8 (74.8)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 74.8 (74.8)
合 計	9,400 (9,400)	9,461 (9,461)	74.8 (74.8)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	74.8 (74.8)

※（ ）内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

### B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘	柄	期			末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	第124回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	%	千円	千円	2020/12/28	
	第133回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	2,400	2,406	2021/4/30	
	第135回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	2,300	2,316	2021/5/31	
	第142回	政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.1	2,400	2,417	2021/8/31	
合 計	計	計	1.0	2,300	2,321	2021/8/31	
			—	9,400	9,461	—	

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 投資信託財産の構成

(2020年10月12日現在)

項 目	期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,461	74.8	3,186	25.2
投 資 信 託 財 産 総 額	12,647	100.0		

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年10月12日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	12,647,720円
コール・ローン等	3,154,457
公社債(評価額)	9,461,469
未収利息	29,022
前払費用	2,772
(B) 負 債	53
未払利息	8
その他未払費用	45
(C) 純資産総額(A-B)	12,647,667
元 本	12,685,274
次期繰越損益金	△ 37,607
(D) 受益権総口数	12,685,274口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,970円

※当期における期首元本額10,580,853円、期中追加設定元本額2,104,421円、期中一部解約元本額0円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

ヘルスケア・リート・プラス	3,392,751円
米国・地方公共事業債ファンド(為替ヘッジあり)	50,056円
米国・地方公共事業債ファンド(為替ヘッジなし)	28,023円
世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2017-03	871,211円
ライフ・ジャーニー(かしこく育てるコース)	2,543,560円
ライフ・ジャーニー(かしこく使うコース)	2,453,434円
ライフ・ジャーニー(充実して楽しむコース)	721,009円
人生100年時代・世界分散ファンド(資産成長型)	100,141円
人生100年時代・世界分散ファンド(3%目標受取型)	100,141円
人生100年時代・世界分散ファンド(6%目標受取型)	100,141円
人生100年応援ファンド(資産成長コース)	64,109円
人生100年応援ファンド(ちょっぴり受取コース)	32,055円
人生100年応援ファンド(おもいっきり受取コース)	24,041円
MF S・グローバル株式ファンド	100,181円
テトラ・エクイティ	1,503,157円
ボンド・ゼロトリプル(予想分配金提示型)	300,632円
ボンド・ゼロトリプル(資産成長型)	300,632円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2019年10月16日 至2020年10月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	94,739円
受 取 利 息	97,728
支 払 利 息	△ 2,989
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△105,952
売 買 損	△105,952
(C) 信 託 報 酬 等	△ 683
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 11,896
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 21,290
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,421
(G) 計 (D+E+F)	△ 37,607
次 期 繰 越 損 益 金(G)	△ 37,607

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。